

敬老パス市民アンケートの結果

〈目 次〉

頁

1 敬老パス市民アンケートの概要	1
2 主なアンケート項目と回答	1
3 敬老パスの効果	9
4 敬老パス事業費（暫定上限額応当額）の推移	10

(別添)

敬老パス市民アンケート調査票（18～64歳）

敬老パス市民アンケート調査票（65歳以上）

敬老パス市民アンケート集計表

令 和 7 年 1 2 月
健 康 福 祉 局

1 敬老パス市民アンケートの概要

区分	内容	
目的	高齢者の社会参加を支援し、健康づくりを支えるための敬老パス制度について、現行の敬老パスの交付及び利用状況を調査するとともに、負担金引き下げ等の新たな検討課題にかかる市民アンケートを実施するもの	
対象者	市内在住の18～64歳の方	市内在住の65歳以上の方
対象者数	3,000人（無作為抽出）	3,000人（無作為抽出）
回収数・回収率	1,183件（39.4%）	1,679件（56.0%）
調査方法	郵送調査（回答は郵送及びウェブにより受付）	
調査期間	令和7年7月31日～8月22日	

2 主なアンケート項目と回答

（1）負担金の引き下げ案に対する理解

【引き下げ案】	<現行>	<引き下げ案>
世帯非課税	年額1,000円	→ 現行どおり
本人非課税・世帯課税	年額3,000円	→ 2,000円
本人課税	年額5,000円	→ 3,000円

ア 世代別状況

区分	18～64歳	65歳以上
理解できる・やや理解できる	66.4%	74.1%
理解できる	45.4%	60.8%
やや理解できる	21.0%	13.3%
理解できない・やや理解できない	19.3%	5.6%
やや理解できない	6.5%	2.0%
理解できない	12.8%	3.6%
どちらともいえない	11.2%	11.7%
分からぬ・未回答	3.1%	8.6%

イ 負担金の引き下げ案に対する年代別理解（18～64歳）

区分	回答数 (回答率)	理解できる・ やや理解できる	理解できない・ やや理解できない
18～19歳	25 (30.5%)	60.0%	24.0%
20歳代	118 (19.1%)	60.2%	21.2%
30歳代	223 (37.2%)	55.2%	31.8%
40歳代	290 (43.8%)	61.1%	21.8%
50歳代	332 (44.6%)	73.5%	13.2%
60～64歳	190 (64.2%)	80.5%	9.5%

ウ 負担金の引き下げ案に対する年代別理解（65歳以上）

区分	回答数 (回答率)	理解できる・ やや理解できる	理解できない・ やや理解できない
65～69歳	363 (60.6%)	80.2%	3.3%
70～74歳	341 (53.0%)	72.4%	6.8%
75～79歳	429 (65.1%)	74.1%	7.2%
80～84歳	272 (51.4%)	72.1%	4.4%
85歳以上	217 (38.1%)	71.4%	6.0%

エ 負担金の引き下げ案に対する交付状況別理解（65歳以上）

区分	理解できる・ やや理解できる	理解できない・ やや理解できない
交付者	77.3%	5.9%
未更新者	75.3%	4.3%
未所持者	68.8%	5.5%

オ 負担金引き下げ案に対する「理解できる・やや理解できる」を選択した理由
(18~64歳: 785件)

区分	主な意見
波及効果が期待できるため 170件	<ul style="list-style-type: none"> ・健康や経済効果につながる ・高齢者の交通安全性が高まる
利用増が期待できるため 167件	<ul style="list-style-type: none"> ・外出する機会が増える ・利用する人が増える
物価高を踏まえた生活支援のため 108件	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで以上に生活費がかかっている ・年金受給者の負担減につながる
引き下げ自体に賛成のため 93件	<ul style="list-style-type: none"> ・負担は低い方がよい ・年額1,000円と5,000円の差が大きい
暫定上限額の範囲内そのため 62件	<ul style="list-style-type: none"> ・暫定上限額の範囲内なら理解できる
将来利用する、または家族が利用しているため 36件	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が使うとき安い方がよい ・家族が利用しやすくなる
その他 52件	<ul style="list-style-type: none"> ・以前は無料だったから ・免許返納などの条件があってもよい
未記入 97件	—

カ 負担金引き下げ案に対する「理解できない・やや理解できない」を選択した理由
(18~64歳: 228件)

区分	主な意見
他施策に力を入れるべき 85件	<ul style="list-style-type: none"> ・現行の負担金で十分安いため、教育や子育てに税金を使ってほしい ・暫定上限額の上限を減らして他に使うべき
引き下げ自体に反対のため 69件	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の負担金で十分妥当である ・今でも自己負担が安すぎる
利用増が期待できないため 43件	<ul style="list-style-type: none"> ・年間1,000~2,000円の差で利用者が増えるとは思わない
波及効果が期待できないため 8件	<ul style="list-style-type: none"> ・効果があるとは思わない ・効果がコストに見合っていない
広報やキャンペーンによって利用者を増やすべき 8件	<ul style="list-style-type: none"> ・現行のまま利用者を増やす方法を考えるべき
制度自体を廃止すべき 7件	<ul style="list-style-type: none"> ・現役世代に目を向けてほしい ・利用者が減っているのであれば制度をなくし若者に還元してほしい
その他 2件	<ul style="list-style-type: none"> ・暫定上限額の範囲内で下げられる根拠がわからない
未記入 6件	—

キ 負担金引き下げ案に対する「理解できる・やや理解できる」を選択した理由
(65歳以上: 1, 243件)

区分	主な意見
引き下げ自体に賛成のため 426件	<ul style="list-style-type: none"> 少しでも安い方がよい 年額5,000円は高い気がする
利用増が期待できるため 247件	<ul style="list-style-type: none"> 外出しやすくなる 今の負担金ほど使わないという友人がいる
物価高を踏まえた生活支援のため 210件	<ul style="list-style-type: none"> 年金受給者にはありがたい 物価高の中で生活防衛になる
波及効果が期待できるため 123件	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者による社会貢献の増進につながる 健康寿命が長くなりトータルコストが減る
暫定上限額の範囲内のため 72件	<ul style="list-style-type: none"> 税金の使い方として理解できる 暫定上限額の範囲内で可能ならありがたい
将来利用する、または家族が利用しているため 26件	<ul style="list-style-type: none"> 引き下げになつたら利用したい
その他 77件	<ul style="list-style-type: none"> 過去に利用して助かったため 敬老パス制度を充実してほしい
未記入 62件	—

ク 負担金引き下げ案に対する「理解できない・やや理解できない」を選択した理由
(65歳以上: 94件)

区分	主な意見
引き下げ自体に反対のため 47件	<ul style="list-style-type: none"> 他都市と比較しても安すぎるくらい 収入のある人はそれなりに負担すべき
他施策に力を入れるべき 16件	<ul style="list-style-type: none"> 敬老の精神はありがたいが、先のある若者や子育て支援にお金を使ってもらいたい
利用増が期待できないため 3件	<ul style="list-style-type: none"> 現状でも十分優遇されており、負担金を引き下げても利用者が増えるとは思わない
波及効果が期待できないため 3件	<ul style="list-style-type: none"> 効果があるとは思わない
その他 24件	<ul style="list-style-type: none"> 物価が上がっているため 負担金を引き上げて回数を増やしてほしい
未記入 1件	—

(2) 敬老パスの様々な効果に対する認識

区分	18～64歳	65歳以上
外出機会の増加	74.7%	71.6%
外出による健康増進・歩行量の増加	64.6%	67.1%
健康増進による医療費や介護費用の節減	34.9%	42.5%
外出による買い物行動・消費の増加	56.6%	59.4%
まちの賑わいの増加	22.4%	24.4%
自動車利用減少による環境負荷の軽減	33.7%	45.0%
自動車利用減少による高齢者の交通安全性の向上	60.8%	52.4%
地下鉄・市バス等の利用増加による市営交通の路線維持（経営安定化）	44.0%	53.5%
その他	1.2%	2.7%
効果はない	2.9%	1.2%
分からない・未回答	2.6%	8.1%

注：複数回答を認めているため、合計が100%とはならない

(3) 敬老パスの交付及び利用状況（65歳以上）

ア 敬老パス交付者の利用目的

区分	割合
買い物・外食	70.6%
通院	37.5%
家族や友人に会う	34.6%
趣味活動	30.0%
通勤	10.8%
通学・習い事	5.5%
ボランティア活動	4.6%
家族等の介護・子育て支援	2.8%
その他	5.3%
未回答	2.5%

注：複数回答を認めているため、合計が100%とはならない

イ 交付者・未更新者・未所持者別の週当たりの平均外出回数

交付者	未更新者	未所持者
片道5.8回 (片道3.9回)	片道5.9回	片道7.6回

注：表中のカッコ内は、敬老パスの平均利用回数の内数

ウ 敬老パス交付者の健康に関する所見

区分	割合
とても役立っている	61.0%
やや役立っている	26.5%
あまり役立っていない	3.3%
全く役立っていない	1.5%
分からない	5.5%
未回答	2.1%

注：端数処理により合計が100%とはならない

エ 敬老パス交付者の外出1回当たりの平均消費金額

4,813円／回

オ 敬老パス交付者の敬老パス制度がなかった場合の行動変化

区分	割合
敬老パスがなかったら出かけない	9.9%
自分で乗車券を買って出かける	55.3%
自分で車・バイクを運転して出かける	12.7%
家族に車で送迎してもらって出かける	3.7%
タクシーを利用して出かける	2.3%
徒歩・自転車で行ける範囲の目的地を変える	11.3%
未回答	4.7%

注：端数処理により合計が100%とはならない

カ 負担金引き下げ案を踏まえた敬老パスの更新・所持の可能性

区分	交付者	未更新者	未所持者
更新・所持する可能性がある	92.5%	59.1%	26.5%
どちらともいえない	2.0%	10.8%	9.6%
更新・所持する可能性がない	0.6%	16.1%	32.9%
その他	1.4%	0.0%	3.5%
分からない・未回答	3.5%	14.0%	27.4%

注：端数処理により合計が100%とはならない

(参考) 敬老パスの更新・所持の可能性を踏まえた交付者数の増加見込み

4万人

キ 未更新者・未所持者が敬老パスを取得した場合に新たに利用する回数

区分	未更新者	未所持者
週当たりの利用回数	片道 1. 1回	片道 2. 1回

ク 敬老パスの未更新・未所持理由

区分	未更新者	未所持者
自分で車・バイクを運転するから	38.7%	42.0%
家族が車で送迎してくれるから	8.6%	6.7%
タクシーを利用しているから	5.4%	3.2%
敬老パス対象交通以外を利用しているから	0.0%	0.3%
あまり遠くに出かけないから	6.5%	5.2%
外出が困難だから	9.7%	6.4%
駅やバス停までが遠いから	1.1%	1.2%
駅やバス停が市外のため敬老パスが使いにくい	0.0%	0.0%
更新の手続きが面倒又は分からないうから	0.0%	2.9%
敬老パスは所得に応じた負担金が必要だから	8.6%	3.2%
福祉特別乗車券等を利用しているから	—	8.5%
その他	10.8%	6.7%
未回答	10.8%	13.7%

注：端数処理により合計が100%とはならない

ケ 敬老パス未更新者の電子マネー機能の利用状況

区分	割合
現在、使っている	19.4%
過去、使ったことがある	31.2%
今後、使う予定がある	0.0%
使ったことがない	48.4%
未回答	1.1%

注：端数処理により合計が100%とはならない

コ 敬老パスの利用上限回数（730回）にかかる所見

区分	割合
多い・やや多い	19.4%
多い	11.6%
やや多い	7.8%
適切である	44.1%
少ない・やや少ない	9.9%
やや少ない	5.6%
少ない	4.3%
その他	3.2%
分からぬ・未回答	23.4%

(内訳) 敬老パスの利用上限回数（730回）にかかる所見（交付状況別）

区分	交付者	未更新者	未所持者
多い・やや多い	21.3%	29.0%	12.2%
適切である	51.3%	37.6%	27.1%
少ない・やや少ない	10.9%	6.5%	9.3%
その他	2.7%	4.3%	5.0%
分からぬ・未回答	13.8%	22.6%	46.4%

サ 今後の外出頻度に係る意向

区分	割合
新型コロナウイルス感染症の流行前より外出頻度が増えている	11.4%
新型コロナウイルス感染症の流行前の外出頻度と同じ程度である	54.1%
新型コロナウイルス感染症の流行前より外出頻度が減っている	23.7%
その他	3.2%
未回答	7.6%

(内訳) 今後の外出頻度に係る意向（交付状況別）

区分	交付者	未更新者	未所持者
新型コロナウイルス感染症の流行前より外出頻度が増えている	13.8%	4.3%	8.2%
新型コロナウイルス感染症の流行前の外出頻度と同じ程度である	58.0%	41.9%	51.0%
新型コロナウイルス感染症の流行前より外出頻度が減っている	22.7%	41.9%	25.7%

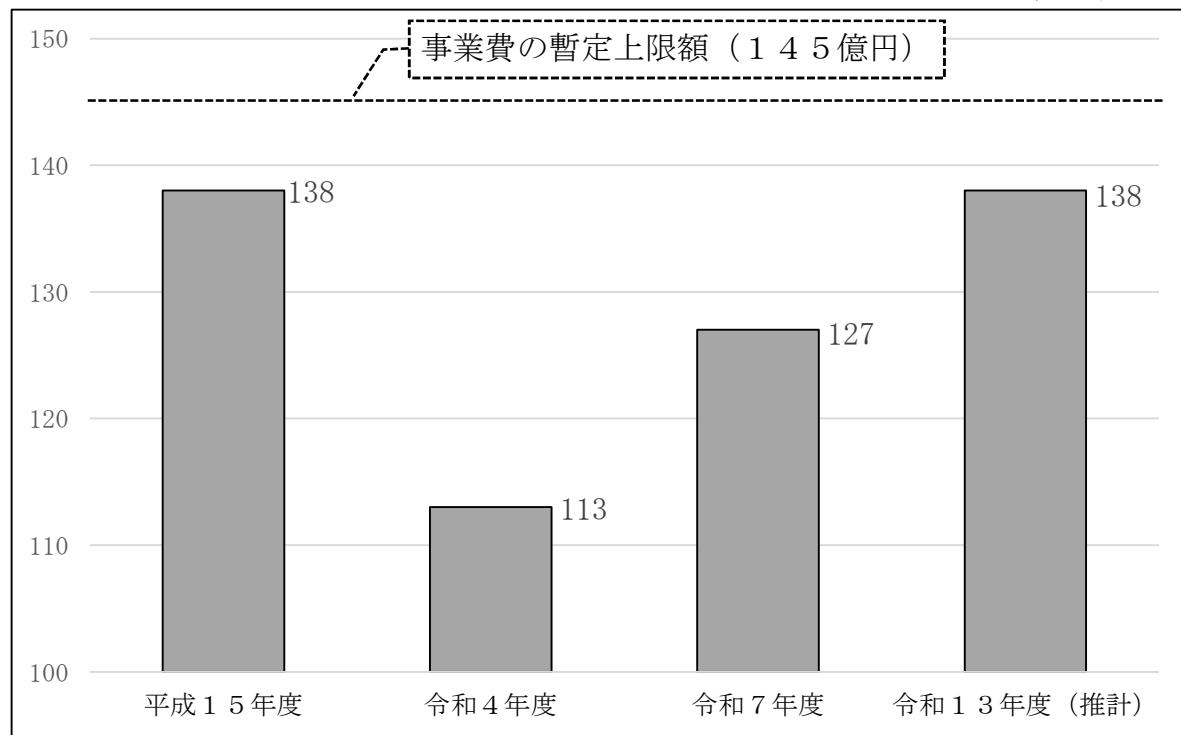
3 敬老パスの効果

区分		現行制度における効果 (対象31万人)	負担金引き下げによる追加効果 (対象4万人)
効果についての金額換算(推計)		599億円	28億円
社会参加効果	・敬老パスがあることで増える外出回数の割合	32%	—
	・敬老パスがあることで外出する高齢者数	3万人	4千人
健康効果	・敬老パス利用者が「自宅」から「最寄りの駅やバス停」まで歩くことによる歩数の増加	+1,500歩	—
	・歩行による医療費抑制効果 (国のガイドラインである1日1歩当たりの医療費抑制額 0.065円に基づき試算)	▲10億円	▲4千万円
経済効果	・直接効果 (敬老パスによって外出する際の1回当たりの平均消費額 4,800円に基づき試算)	481億円	+21億円
	・賃金引き上げ効果	55億円	2億円
	・税収効果	4億円	2千万円
環境効果	・敬老パスによって車利用を控える高齢者数	6万人	2万1千人
	敬老パスによって車運転を控える高齢者数	4万人	1万5千人
	・二酸化炭素削減効果(金額換算)	10,926トン (4億円)	1,375トン (6千万円)
	・送迎負担軽減効果(金額換算)	227万時間 (45億円)	21万時間 (4億円)

注: アンケート結果に基づく株式会社日本能率協会総合研究所による推計

4 敬老バス事業費（暫定上限額応当額）の推移

（単位：億円）



注：令和13年度の敬老バス事業費の推計は、アンケート結果に基づく負担金引き下げ影響分（5億円）を加味したもの

18～64歳のあなたの意見を聞かせてください
～敬老パスの新たな取り組みについて～



敬老パスに関するアンケートのお願い

名古屋市には「敬老パス」という制度があります。これは、65歳以上の市民が一定の負担金を払うことで、市バスや地下鉄、さらに市内の民間鉄道やバスを年間730回(1日2回乗車可能な回数)まで利用でき、高齢者の社会参加や健康づくりを支えるとともに、社会全体に対して様々な効果をもたらす全国でも誇れる制度です。

しかし、最近はコロナの影響等により高齢者の外出が減り、敬老パスの利用者も少なくなっていることから、負担金を引き下げるなどを一つのきっかけとして、もっと多くの高齢者に敬老パスを利用して外出していただきたいと考えています。

この負担金の引き下げ案について、市民の皆さんのお意見を聞きたいと思っていますので、ぜひご協力をお願いします。

敬老パスの負担金の引き下げ案

	<現行>	<引き下げ案>
世帯非課税	年額1,000円	→ 現行どおり
本人非課税・世帯課税	年額3,000円	→ 2,000円
本人課税	年額5,000円	→ 3,000円

※敬老パスに使える税金には上限(145億円)を定めており、この範囲内で負担金を引き下げることができる見込みです

<ご記入にあたってのお願い>

1. このアンケートは、市内在住の18～64歳の方3,000名を無作為にお送りしています。
回答結果は、個人を特定しない統計的な数値として集計します。
2. 回答は当てはまるものを選んで、その番号を○で囲んでください。
一部記入いただくものがあります。
3. 回答が終わりましたら、同封の返信用封筒に入れて8月22日(金)までに
郵便ポストに入れてください。また、このアンケートは、インターネット
でもご回答いただけます。(インターネット回答は右の二次元コードからできます)



※点字版、音声変換用テキストファイル、ルビ振り版を
ご希望の場合は右記の問い合わせ先へご連絡ください。

【問い合わせ先】
名古屋市健康福祉局高齢福祉課
電話 (052)888-8612
FAX (052)888-8613

問1 敬老バスには様々な効果があるとされていますが、あなたはどう思いますか。

効果があると思う番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

<参考>敬老バスの様々な効果(平成25年敬老バス制度委託調査(民間シンクタンク)から抜粋)

効 果	内 容	具体的な効果例
社会参加効果	・外出機会の増加	・外出回数が増加する割合 +28%
健康効果	・外出による健康増進・歩行量の増加 ・健康増進による医療費や介護費用の節減	・外出による歩数増 +1,400歩 ・敬老バスが健康に役立つと回答 86%
経済効果	・外出による買い物行動・消費の増加 ・まちの賑わいの増加	・年間経済効果 +316億円 (賃金引き上げ効果 +86億円)
環境効果	・自動車利用減少による環境負荷の軽減と高齢者の交通安全性の向上 ・地下鉄・市バス等の利用増加による市営交通の路線維持(経営安定化)	・車利用を控える高齢者数 4万人 ・二酸化炭素削減効果 6,500トン/年 〔車利用から敬老バスに変更した場合、一人当たり12本の植林と同じ効果〕

- | | |
|----------------------|------------------------------------|
| ① 外出機会の増加 | ⑦ 自動車利用減少による高齢者の交通安全性の向上 |
| ② 外出による健康増進・歩行量の増加 | ⑧ 地下鉄・市バス等の利用増加による市営交通の路線維持(経営安定化) |
| ③ 健康増進による医療費や介護費用の節減 | ⑨ 効果はない |
| ④ 外出による買い物行動・消費の増加 | ⑩ 分からない |
| ⑤ まちの賑わいの増加 | ⑪ その他 () |
| ⑥ 自動車利用減少による環境負荷の軽減 | |

問2 名古屋市が検討している「負担金の引き下げ案」について、あなたはどう思いますか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | |
|-------------|
| ① 理解できる |
| ② やや理解できる |
| ③ どちらともいえない |
| ④ やや理解できない |
| ⑤ 理解できない |
| ⑥ 分からない |

問3 問2で選んだ理由について教えてください。

(具体的な理由)

<ここからはアンケート結果を詳しく分析するための設問ですので、ぜひご回答ください>

問4 あなたの年齢は、次のどれに含まれますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。
(令和7年7月1日現在の年齢をご記入ください。)

- ① 20歳未満 ② 20歳代 ③ 30歳代 ④ 40歳代 ⑤ 50歳代 ⑥ 60歳代

問5 あなたのお住まいの郵便番号を記入してください。

〒

			—					
--	--	--	---	--	--	--	--	--

問6 あなたの御職業は何ですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。
(複数の職業をお持ちの方は、最も収入の多いものをお選びください)

- | | |
|--------------------|----------|
| ① 会社員・公務員（フルタイム） | ⑤ 学生 |
| ② 自営（手伝いを含む） | ⑥ 無職 |
| ③ アルバイト・パート（派遣も含む） | ⑦ その他（ ） |
| ④ 家事専業 | |

問7 最後に、敬老パスの制度全般について、何かご意見があればご自由にお書きください。
(ご意見欄)

質問は以上です。アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。
同封の返信用封筒に入れて、8月22日（金）までに郵便ポストへ投函してください。

65歳以上の方の意見を聞かせてください
～敬老パスの新たな取り組みについて～



敬老パスに関するアンケートのお願い

名古屋市には「敬老パス」という制度があります。これは、65歳以上の市民が一定の負担金を払うことで、市バスや地下鉄、さらに市内の民間鉄道やバスを年間730回(1日2回乗車可能な回数)まで利用でき、高齢者の社会参加や健康づくりを支えるとともに、社会全体に対して様々な効果をもたらす全国でも誇れる制度です。

しかし、最近はコロナの影響等により高齢者の外出が減り、敬老パスの利用者も少なくなっていることから、負担金を引き下げるなどを一つのきっかけとして、もっと多くの高齢者に敬老パスを利用して外出していただきたいと考えています。

この負担金の引き下げ案について、市民の皆さんのお意見を聞きたいと思っていますので、ぜひご協力をお願いします。

敬老パスの負担金の引き下げ案

	<現行>	<引き下げ案>
世帯非課税	年額1,000円	→ 現行どおり
本人非課税・世帯課税	年額3,000円	→ 2,000円
本人課税	年額5,000円	→ 3,000円

※敬老パスに使える税金には上限(145億円)を定めており、この範囲内で負担金を引き下げることができる見込みです

<ご記入にあたってのお願い>

1. このアンケートは、市内在住の65歳以上の方3,000名を無作為にお送りしています。
回答結果は、個人を特定しない統計的な数値として集計します。
2. 回答は当てはまるものを選んで、その番号を○で囲んでください。
一部記入いただくものがあります。
3. 回答が終わりましたら、同封の返信用封筒に入れて8月22日(金)までに郵便ポストに入れてください。また、このアンケートは、インターネットでもご回答いただけます。(インターネット回答は右の二次元コードからできます)



※点字版、音声変換用テキストファイル、ルビ振り版を
ご希望の場合は右記の問い合わせ先へご連絡ください。

【問い合わせ先】
名古屋市健康福祉局高齢福祉課
電話 (052)888-8612
FAX (052)888-8613

問1 敬老バスには様々な効果があるとされていますが、あなたはどう思いますか。

効果があると思う番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

<参考>敬老バスの様々な効果(平成25年敬老バス制度委託調査(民間シンクタンク)から抜粋)

効 果	内 容	具体的な効果例
社会参加効果	・外出機会の増加	・外出回数が増加する割合 +28%
健康効果	・外出による健康増進・歩行量の増加 ・健康増進による医療費や介護費用の節減	・外出による歩数増 +1,400歩 ・敬老バスが健康に役立つと回答 86%
経済効果	・外出による買い物行動・消費の増加 ・まちの賑わいの増加	・年間経済効果 +316億円 (賃金引き上げ効果 +86億円)
環境効果	・自動車利用減少による環境負荷の軽減と高齢者の交通安全性の向上 ・地下鉄・市バス等の利用増加による市営交通の路線維持(経営安定化)	・車利用を控える高齢者数 4万人 ・二酸化炭素削減効果 6,500トン／年 〔車利用から敬老バスに変更した場合、一人当たり12本の植林と同じ効果〕

- | | |
|----------------------|------------------------------------|
| ① 外出機会の増加 | ⑦ 自動車利用減少による高齢者の交通安全性の向上 |
| ② 外出による健康増進・歩行量の増加 | ⑧ 地下鉄・市バス等の利用増加による市営交通の路線維持(経営安定化) |
| ③ 健康増進による医療費や介護費用の節減 | ⑨ 効果はない |
| ④ 外出による買い物行動・消費の増加 | ⑩ 分からない |
| ⑤ まちの賑わいの増加 | ⑪ その他 () |
| ⑥ 自動車利用減少による環境負荷の軽減 | |

問2 名古屋市が検討している「負担金の引き下げ案」について、あなたはどう思いますか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | |
|-------------|
| ① 理解できる |
| ② やや理解できる |
| ③ どちらともいえない |
| ④ やや理解できない |
| ⑤ 理解できない |
| ⑥ 分からない |

問3 問2で選んだ理由について教えてください。

(具体的な理由)

<ここからはアンケート結果を詳しく分析するための設問ですので、ぜひご回答ください>

問4 あなたの年齢は、次のどれに含まれますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。
(令和7年7月1日現在の年齢をご記入ください。)

- ① 65~69歳
- ② 70~74歳
- ③ 75~79歳
- ④ 80~84歳
- ⑤ 85歳以上

問5 あなたのお住いの郵便番号を記入してください。

郵便番号〒

<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
----------------------	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

問6 あなたは現在、介護保険の要支援・要介護認定等を受けていますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- ① 受けていない
- ② 介護予防・日常生活支援事業対象者と判定
- ③ 要支援1
- ④ 要支援2
- ⑤ 要介護1
- ⑥ 要介護2
- ⑦ 要介護3
- ⑧ 要介護4
- ⑨ 要介護5

問7 あなたの普段の外出回数はどのくらいですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけるとともに、カッコ内にその回数を記入してください。(片道利用を1回として計算してください)

- ① 日()回程度
- ② 週()回程度
- ③ 月()回程度
- ④ 年()回程度

問8 自宅から最寄りの駅やバス停までは、歩いて何分くらいですか。カッコ内に数字を記入してください。

歩いて約()分くらい

問9 現在、敬老バスの利用にあたっては負担金が必要となります、ご自身の負担金の額はご存知ですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- ① 1,000円
- ② 3,000円
- ③ 5,000円
- ④ 分からない

問10 敬老バスが名鉄・JR東海・近鉄・名鉄バス・三重交通でも利用できるようになって、ご自身に影響がありましたか。あてはまる番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

- ① 新たに敬老バスの交付を受けることにした
- ② これまでより多く名鉄・JR東海・近鉄・名鉄バス・三重交通を利用するようになった
- ③ これまでより多く市バス・地下鉄を利用するようになった
- ④ 名鉄・JR東海・近鉄・名鉄バス・三重交通を利用できるようになったため、市バス・地下鉄を利用する回数が減った
- ⑤ 影響はない
- ⑥ 敬老バスICカードを持っていない
- ⑦ 敬老バスICカードを持っているが、有効期限が切れている
- ⑧ その他()

問11 敬老バスの利用回数の上限が730回に設定されたことで、ご自身に影響がありましたか。あてはまる番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

- ① 敬老バスの利用回数を気にするようになった
- ② 外出を控えるようになった
- ③ 敬老バスの交付を受けることをやめた
- ④ 外出頻度や外出先は変わらないが、できるだけ利用回数が少なくなるよう工夫している
- ⑤ 短い距離であれば、徒歩や自転車で移動するようにしている
- ⑥ これまで通り利用することができている・影響はない
- ⑦ その他()

問12 敬老バスの年間利用上限である730回(設定の考え方:1日2回乗車可能な回数)という回数について、あなたはどう思いますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- ① 多い
- ② やや多い
- ③ 適切である
- ④ やや少ない
- ⑤ 少ない
- ⑥ 分からない
- ⑦ その他()

問13 新型コロナウイルス感染症の影響により、高齢者の外出頻度が減っている状況が続いているが、あなたの現在の外出頻度は、どのような状況ですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- ① 新型コロナウイルス感染症の流行前より外出頻度が増えている
- ② 新型コロナウイルス感染症の流行前の外出頻度と同じ程度である
- ③ 新型コロナウイルス感染症の流行前より外出頻度が減っている
- ④ その他()

これから、敬老パスICカードを持っているかどうかで状況をお尋ねします。

問14 現在、敬老パスICカードを持っていますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- ① 敬老パスICカードを持っており、現在、有効期間内である ⇒ 問15へ(6ページ)
- ② 敬老パスICカードを持っているが、現在、有効期間が切れている ⇒ 問23へ(8ページ)
- ③ 敬老パスICカードを持っていない ⇒ 問27へ(10ページ)

「敬老パスICカードを持っており、現在、有効期間内である方」向けの質問です。
(問15~22)

問15 あなたは、普段、敬老パスをどのくらい利用していますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけるとともに、カッコ内にその回数を記入してください。(片道利用を1回として計算してください)

- ① 日()回程度
- ② 週()回程度
- ③ 月()回程度
- ④ 年()回程度

問16 あなたにとって敬老パスがあることで、外出する回数はどのくらい増えていると思いますか。
あてはまる番号に1つだけ○をつけるとともに、カッコ内にその回数を記入してください。
(片道利用を1回として計算してください)

- ① 日()回程度
- ② 週()回程度
- ③ 月()回程度
- ④ 年()回程度

問17 現在、最もよく利用する公共交通機関は何ですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | |
|------------|----------|
| ① 市バス | ⑥ JR東海 |
| ② 地下鉄 | ⑦ 近鉄 |
| ③ あおなみ線 | ⑧ 名鉄バス |
| ④ ゆとりーとライン | ⑨ 三重交通 |
| ⑤ 名鉄 | ⑩ その他() |

問18 敬老パスを利用する目的は何ですか。あてはまる番号に○をつけてください。
(○は3つまで)

- | | |
|------------|----------------|
| ① 買い物・外食 | ⑥ ボランティア活動 |
| ② 通院 | ⑦ 家族等の介護・子育て支援 |
| ③ 家族や友人に会う | ⑧ 趣味活動 |
| ④ 通勤 | ⑨ その他() |
| ⑤ 通学・習い事 | |

問19 前問の目的で出かけるとき、仮に敬老パスの制度がなかった場合、あなたはどうしますか。
あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- ① 敬老パスがなかったら出かけない
- ② 自分で乗車券を買って出かける
- ③ 自分で車・バイクを運転して出かける
- ④ 家族に車で送迎してもらって出かける
- ⑤ タクシーを利用して出かける
- ⑥ 徒歩・自転車で行ける範囲の目的地に変える

問20 敬老パスを利用して出かけたときに、どのくらいお金を使いますか。直近1ヶ月の1回当たりの平均金額(買い物代、飲食代、娯楽費、医療費など)をカッコ内に記入してください。

1回あたり平均(_____)円使う

問21 敬老パスは、あなたの健康に役立っていると思いますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- ① とても役立っている
- ② やや役立っている
- ③ あまり役立っていない
- ④ 全く役立っていない
- ⑤ 分からない

問22 負担金を引き下げた場合、あなたは新たな負担金(年額1,000円～3,000円)を踏まえ、
敬老パスICカードを更新しますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- ① 更新する可能性がある
- ② どちらともいえない
- ③ 更新する可能性がない
- ④ 分からない
- ⑤ その他 ()

⇒ 次で最後の質問となります。問30へ(12ページ)

「敬老パスICカードを持っているが、現在、有効期間が切れている方」向けの質問です。
(問23~26)

問23 敬老パスの未更新理由は何ですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- ① 自分で車・バイクを運転するから
- ② 家族が車で送迎してくれるから
- ③ タクシーを利用しているから
- ④ 敬老パスの対象交通機関以外の公共交通機関を利用しているから
- ⑤ 普段の外出は徒歩・自転車で行ける範囲で、あまり遠くへ出かけないから
- ⑥ 外出が困難だから
- ⑦ 駅やバス停までが遠いから
- ⑧ 最寄りの駅やバス停が市外のため、敬老パスが使いにくいくらい
- ⑨ 更新の手続きが面倒又は分からないうから
- ⑩ 敬老パスは所得に応じた負担金が必要だから
- ⑪ その他()

問24 敬老パスICカードには、有効期間外においても、買い物や切符の代わりで使うことができる付加機能(マナカ・チャージ機能)があります。あなたは、この機能をお使いになつたことがありますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | |
|---------------|------------|
| ① 現在、使っている | ④ 使ったことがない |
| ② 過去、使ったことがある | ⑤ 分からない |
| ③ 今後、使う予定がある | ⑥ その他() |

問25 負担金を引き下げた場合、あなたは新たな負担金(年額1,000円~3,000円)を踏まえ、敬老パスICカードを更新する可能性はありますか。
あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- ① 更新する可能性はある ⇒ 問26へ(9ページ)
- ② どちらともいえない ⇒ 問26へ(9ページ)
- ③ 更新する可能性はない
- ④ 分からない
- ⑤ その他 ()

)

次で最後の質問となります。
問30へ(12ページ)

問26 【問25において ①または② と回答した方へ】

敬老バスICカードを更新した場合に、敬老バスをどのくらい新たに利用されますか。
あてはまる番号に1つだけ○をつけるとともに、カッコ内にその回数を記入してください。
(片道利用を1回として計算してください)

- ① 日()回程度
- ② 週()回程度
- ③ 月()回程度
- ④ 年()回程度

⇒ 次で最後の質問となります。問30へ(12ページ)

「敬老バスICカードを持っていない方」向けの質問です。（問27～29）

問27 敬老バスICカードを受けていない理由は何ですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- ① 自分で車・バイクを運転するから
- ② 家族が車で送迎してくれるから
- ③ タクシーを利用しているから
- ④ 敬老バスの対象交通機関以外の公共交通機関を利用しているから
- ⑤ 普段の外出は徒歩・自転車で行ける範囲で、あまり遠くへ出かけないから
- ⑥ 外出が困難だから
- ⑦ 駅やバス停までが遠いから
- ⑧ 最寄りの駅やバス停が市外のため、敬老バスが使いにくいいから
- ⑨ 福祉特別乗車券等(※)を利用しているから
- ⑩ 交付の手続きが面倒又は分からないから
- ⑪ 敬老バスは所得に応じた負担金が必要だから
- ⑫ その他()

※本市では、身体障害者手帳、愛護手帳、精神障害者保健福祉手帳等をお持ちの方に対して障害の等級に応じて「福祉特別乗車券」・「重度障害者福祉タクシー利用券」・「重度身体障害者リフト付タクシー利用券」のいずれかを申請により交付しています。

問28 負担金を引き下げた場合、あなたは新たな負担金(年額1,000円～3,000円)を踏まえ、敬老バスICカードを所持する可能性はありますか。
あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- ① 所持する可能性はある ⇒ 問29へ(11ページ)
 - ② どちらともいえない ⇒ 問29へ(11ページ)
 - ③ 所持する可能性はない
 - ④ 分からない
 - ⑤ その他 ()
- 次で最後の質問となります。
問30へ(12ページ)

問29 【問28において ①または② と回答した方へ】

敬老バスICカードを所持した場合に、敬老バスをどのくらい新たに利用されますか。
あてはまる番号に1つだけ○をつけるとともに、カッコ内にその回数を記入してください。
(片道利用を1回として計算してください)

- ① 日()回程度
- ② 週()回程度
- ③ 月()回程度
- ④ 年()回程度

⇒ 次で最後の質問となります。問30へ(12ページ)

「すべての方」向けの質問です。（問30）

問30 敬老バス制度について、あなたのご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

同封の返信用封筒に入れて、8月22日(金)までに郵便ポストへ投函してください。

敬老バス市民アンケート集計表（65歳以上）

区分	内 容
対 象 者	市内在住の65歳の方 3,000人（無作為抽出）
調 査 期 間	令和7年7月31日～8月22日
回 収 状 況	回収数 1,679件 回収率 56.0%

※各設問の割合は、端数処理のため合計が100%にならないものがある

問1 敬老バスには様々な効果があるとされていますが、あなたはどう思いますか。（複数回答）

区分	回 答	割 合
1 外出機会の増加	1,203	71.6%
2 外出による健康増進・歩行量の増加	1,126	67.1%
3 健康増進による医療費や介護費用の節減	714	42.5%
4 外出による買い物行動・消費の増加	998	59.4%
5 まちの賑わいの増加	410	24.4%
6 自動車利用減少による環境負荷の軽減	756	45.0%
7 自動車利用減少による高齢者の交通安全性的向上	879	52.4%
8 地下鉄・市バス等の利用増加による市営交通の路線維持（経営安定化）	898	53.5%
9 効果はない	20	1.2%
10 分からない	63	3.8%
11 その他	46	2.7%
12 未回答	73	4.3%
計	7,186	—

注：複数回答を認めているため、割合の合計は100%にならない

問2 名古屋市が検討している「負担金の引き下げ案」について、あなたはどう思いますか。

区分		回答	割合
1	理解できる	1,020	60.8%
2	やや理解できる	223	13.3%
3	どちらともいえない	197	11.7%
4	やや理解できない	34	2.0%
5	理解できない	60	3.6%
6	分からない	81	4.8%
7	未回答	64	3.8%
計		1,679	100.0%

問3 問2で選んだ理由について教えてください。

(略)

問4 あなたの年齢は、次のどれに含まれますか。

区分		回答	割合
1	65～69歳	363	21.6%
2	70～74歳	341	20.3%
3	75～79歳	429	25.6%
4	80～84歳	272	16.2%
5	85歳以上	217	12.9%
6	未回答	57	3.4%
計		1,679	100.0%

問5 あなたのお住まいの郵便番号を記入してください。

(略)

問6 あなたは現在、介護保険の要支援・要介護認定等を受けていますか。

区分		回答	割合
1	受けていない	1,411	84.0%
2	介護予防・日常生活支援事業対象者と判定	4	0.2%
3	要支援1	47	2.8%
4	要支援2	56	3.3%
5	要介護1	15	0.9%
6	要介護2	38	2.3%
7	要介護3	15	0.9%
8	要介護4	7	0.4%
9	要介護5	9	0.5%
10	未回答	77	4.6%
計		1,679	100.0%

問7 あなたの普段の外出回数はどのくらいですか。

対象者数	総外出回数	平均外出回数
1,488人	片道9,202回／週	片道6.2回／週

注：統計的検定による外れ値を除く

問8 自宅から最寄りの駅やバス停までは、歩いて何分くらいですか。

対象者数	総時間	平均時間
1,567人	11,977分	7.6分

注：統計的検定による外れ値を除く

問9 現在、敬老パスの利用にあたっては負担金が必要となります、ご自身の負担金の額はご存知ですか。

区 分		回 答	割 合
1	1, 000円	407	24. 2%
2	3, 000円	342	20. 4%
3	5, 000円	714	42. 5%
4	分からぬ	159	9. 5%
5	未回答	57	3. 4%
計		1, 679	100. 0%

問10 敬老パスが名鉄・JR東海・近鉄・名鉄バス・三重交通でも利用できるようになって、ご自身に影響がありましたか。（複数回答）

区 分		回 答	割 合
1	新たに敬老パスの交付を受けることにした	64	3. 8%
2	これまでより多く新たな対象交通を利用するようになった	391	23. 3%
3	これまでより多く市バス・地下鉄を利用するようになった	272	16. 2%
4	市バス・地下鉄を利用する回数が減った	45	2. 7%
5	影響はない	728	43. 4%
6	敬老パスICカードを持っていない	253	15. 1%
7	敬老パスICカードを持っているが、有効期限が切れている	76	4. 5%
8	その他	106	6. 3%
9	未回答	52	3. 1%
計		1, 987	—

注：複数回答を認めているため、割合の合計は100%にならない

問11 敬老バスの利用回数の上限が730回に設定されたことで、ご自身に影響がありましたか。（複数回答）

区分		回答	割合
1	敬老バスの利用回数を気にするようになった	204	12.2%
2	外出を控えるようになった	33	2.0%
3	敬老バスの交付を受けることをやめた	40	2.4%
4	外出頻度や外出先は変わらないが、できるだけ利用回数が少なくなるよう工夫している	126	7.5%
5	短い距離であれば、徒歩や自転車で移動するようしている	155	9.2%
6	これまで通り利用することができている・影響はない	1,012	60.3%
7	その他	261	15.5%
8	未回答	135	8.0%
計		1,966	—

注：複数回答を認めているため、割合の合計は100%にならない

問12 敬老バスの年間利用上限である730回（設定の考え方：1日2回乗車可能な回数）という回数について、あなたはどう思いますか。

区分		回答	割合
1	多い	194	11.6%
2	やや多い	131	7.8%
3	適切である	741	44.1%
4	やや少ない	94	5.6%
5	少ない	72	4.3%
6	分からない	268	16.0%
7	その他	54	3.2%
8	未回答	125	7.4%
計		1,679	100.0%

問13 新型コロナウイルス感染症の影響により、高齢者の外出頻度が減っている状況が続いているですが、あなたの現在の外出頻度は、どのような状況ですか。

区分		回答	割合
1	新型コロナウイルス感染症の流行前より外出頻度が増えている	192	11.4%
2	新型コロナウイルス感染症の流行前の外出頻度と同じ程度である	908	54.1%
3	新型コロナウイルス感染症の流行前より外出頻度が減っている	398	23.7%
4	その他	53	3.2%
5	未回答	128	7.6%
計		1,679	100.0%

問14 現在、敬老パスICカードを持っていますか。

区分		回答	割合
1	敬老パスICカードを持っており、現在、有効期間内である	1,137	67.7%
2	敬老パスICカードを持っているが、現在、有効期間が切れている	93	5.5%
3	敬老パスICカードを持っていない	343	20.4%
4	未回答	106	6.3%
計		1,679	100.0%

問15 あなたは、普段、敬老パスをどのくらい利用していますか。

対象者数	総利用回数	平均利用回数
1,041人	片道4,049回／週	片道3.9回／週

注：統計的検定による外れ値を除く

問16 あなたにとって敬老パスがあることで、外出する回数はどのくらい増えていると思いますか。

対象者数	総外出回数	平均外出回数
961人	片道2,935回／週	片道3.1回／週

注：統計的検定による外れ値を除く

問17 現在、最もよく利用する公共交通機関は何ですか。

区 分		回 答	割 合
1	市バス	400	35. 2%
2	地下鉄	465	40. 9%
3	あおなみ線	15	1. 3%
4	ゆとりーとライン	18	1. 6%
5	名鉄	57	5. 0%
6	JR東海	19	1. 7%
7	近鉄	6	0. 5%
8	名鉄バス	1	0. 1%
9	三重交通	0	0. 0%
10	その他	8	0. 7%
11	未回答	148	13. 0%
計		1, 137	100. 0%

問18 敬老バスを利用する目的は何ですか。（3つまで）

区分		回答	割合
1	買い物・外食	803	70.6%
2	通院	426	37.5%
3	家族や友人に会う	393	34.6%
4	通勤	123	10.8%
5	通学・習い事	63	5.5%
6	ボランティア活動	52	4.6%
7	家族等の介護・子育て支援	32	2.8%
8	趣味活動	341	30.0%
9	その他	60	5.3%
10	未回答	28	2.5%
計		2,321	—

注：複数回答を認めているため、割合の合計は100%にならない

問19 前問の目的で出かけるとき、仮に敬老バスの制度がなかった場合、あなたはどうしますか。

区分		回答	割合
1	敬老バスがなかったら出かけない	113	9.9%
2	自分で乗車券を買って出かける	629	55.3%
3	自分で車・バイクを運転して出かける	144	12.7%
4	家族に車で送迎してもらって出かける	42	3.7%
5	タクシーを利用して出かける	26	2.3%
6	徒歩・自転車で行ける範囲の目的地に変える	129	11.3%
7	未回答	54	4.7%
計		1,137	100.0%

問20 敬老パスを利用して出かけたときに、どのくらいお金を使いますか。

対象者数	総消費額	平均金額
996人	4,794,544円	4,813円

注：統計的検定による外れ値を除く

問21 敬老パスは、あなたの健康に役立っていると思いますか。

区 分	回 答	割 合
1 とても役立っている	694	61.0%
2 やや役立っている	301	26.5%
3 あまり役立っていない	38	3.3%
4 全く役立っていない	17	1.5%
5 分からない	63	5.5%
6 未回答	24	2.1%
計	1,137	100.0%

問22 負担金を引き下げた場合、あなたは新たな負担金（年額1,000円～3,000円）を踏まえ、敬老パスICカードを更新しますか。

区 分	回 答	割 合
1 更新する可能性がある	1,052	92.5%
2 どちらともいえない	23	2.0%
3 更新する可能性がない	7	0.6%
4 分からない	12	1.1%
5 その他	16	1.4%
6 未回答	27	2.4%
計	1,137	100.0%

問23 敬老バスの未更新理由は何ですか。

区 分		回 答	割 合
1	自分で車・バイクを運転するから	36	38.7%
2	家族が車で送迎してくれるから	8	8.6%
3	タクシーを利用しているから	5	5.4%
4	敬老バスの対象交通機関以外の公共交通機関を利用しているから	0	0.0%
5	普段の外出は徒歩・自転車で行ける範囲で、あまり遠くへ出かけないから	6	6.5%
6	外出が困難だから	9	9.7%
7	駅やバス停までが遠いから	1	1.1%
8	最寄りの駅やバス停が市外のため、敬老バスが使いにくいから	0	0.0%
9	更新の手続きが面倒又は分からないから	0	0.0%
10	敬老バスは所得に応じた負担金が必要だから	8	8.6%
11	その他	10	10.8%
12	未回答	10	10.8%
計		93	100.0%

問24 敬老パスICカードには、有効期間外においても、買い物や切符の代わりで使うことができる付加機能（マナカ・チャージ機能）があります。あなたは、この機能をお使いになったことがありますか。

区 分		回 答	割 合
1	現在、使っている	18	19.4%
2	過去、使ったことがある	29	31.2%
3	今後、使う予定がある	0	0.0%
4	使ったことがない	45	48.4%
5	分からぬ	0	0.0%
6	その他	0	0.0%
7	未回答	1	1.1%
計		93	100.0%

問25 負担金を引き下げた場合、あなたは新たな負担金（年額1,000円～3,000円）を踏まえ、敬老パスICカードを更新する可能性はありますか。

区 分		回 答	割 合
1	更新する可能性はある	55	59.1%
2	どちらともいえない	10	10.8%
3	更新する可能性はない	15	16.1%
4	分からぬ	12	12.9%
5	その他	0	0.0%
6	未回答	1	1.1%
計		93	100.0%

問26 敬老パスICカードを更新した場合に、敬老パスをどのくらい新たに利用されますか。

対象者数	総利用回数	平均利用回数
51人	片道55回／週	片道1.1回／週

注：統計的検定による外れ値を除く

問27 敬老バスICカードを受けていない理由は何ですか。

区 分		回 答	割 合
1	自分で車・バイクを運転するから	144	42.0%
2	家族が車で送迎してくれるから	23	6.7%
3	タクシーを利用しているから	11	3.2%
4	敬老バスの対象交通機関以外の公共交通機関を利用しているから	1	0.3%
5	普段の外出は徒歩・自転車で行ける範囲で、あまり遠くへ出かけないから	18	5.2%
6	外出が困難だから	22	6.4%
7	駅やバス停までが遠いから	4	1.2%
8	最寄りの駅やバス停が市外のため、敬老バスが使いにくいから	0	0.0%
9	福祉特別乗車券等を利用しているから	29	8.5%
10	交付の手続きが面倒又は分からないから	10	2.9%
11	敬老バスは所得に応じた負担金が必要だから	11	3.2%
12	その他	23	6.7%
13	未回答	47	13.7%
計		343	100.0%

問28 負担金を引き下げた場合、あなたは新たな負担金（年額1,000円～3,000円）を踏まえ、敬老バスICカードを所持する可能性はありますか。

区分		回答	割合
1	所持する可能性はある	91	26.5%
2	どちらともいえない	33	9.6%
3	所持する可能性はない	113	32.9%
4	分からない	45	13.1%
5	その他	12	3.5%
6	未回答	49	14.3%
計		343	100.0%

問29 敬老バスICカードを所持した場合に、敬老バスをどのくらい新たに利用されますか。

対象者数	総利用回数	平均利用回数
103人	片道218回／週	片道2.1回／週

注：統計的検定による外れ値を除く

問30 敬老バス制度について、あなたのご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

(略)

敬老パス市民アンケート集計表（18～64歳）

区分	内 容
対 象 者	市内在住の18～64歳の方 3,000人（無作為抽出）
調 査 期 間	令和7年7月31日～8月22日
回 収 状 況	回収数 1,183件 回収率 39.4%

※各設問の割合は、端数処理のため合計が100%にならないものがある

問1 敬老パスには様々な効果があるとされていますが、あなたはどう思いましたか。（複数回答）

区分	回答	割 合
1 外出機会の増加	884	74.7%
2 外出による健康増進・歩行量の増加	764	64.6%
3 健康増進による医療費や介護費用の節減	413	34.9%
4 外出による買い物行動・消費の増加	669	56.6%
5 まちの賑わいの増加	265	22.4%
6 自動車利用減少による環境負荷の軽減	399	33.7%
7 自動車利用減少による高齢者の交通安全性の向上	719	60.8%
8 地下鉄・市バス等の利用増加による市営交通の路線維持（経営安定化）	520	44.0%
9 効果はない	34	2.9%
10 分からない	22	1.9%
11 その他	14	1.2%
12 未回答	8	0.7%
計	4,711	—

注：複数回答を認めているため、割合の合計は100%にならない

問2 名古屋市が検討している「負担金の引き下げ案」について、あなたはどう思いますか。

区分		回答	割合
1	理解できる	537	45.4%
2	やや理解できる	248	21.0%
3	どちらともいえない	133	11.2%
4	やや理解できない	77	6.5%
5	理解できない	151	12.8%
6	分からない	31	2.6%
7	未回答	6	0.5%
計		1,183	100.0%

問3 問2で選んだ理由について教えてください。

(略)

問4 あなたの年齢は、次のどれに含まれますか。

区分		回答	割合
1	20歳未満	25	2.1%
2	20歳代	118	10.0%
3	30歳代	223	18.9%
4	40歳代	290	24.5%
5	50歳代	332	28.1%
6	60歳代	190	16.1%
7	未回答	5	0.4%
計		1,183	100.0%

問5 あなたのお住まいの郵便番号を記入してください。

(略)

問6 あなたの御職業は何ですか。

区分		回答	割合
1	会社員・公務員（フルタイム）	652	55.1%
2	自営（手伝いを含む）	91	7.7%
3	アルバイト・パート（派遣も含む）	232	19.6%
4	家事専業	77	6.5%
5	学生	47	4.0%
6	無職	60	5.1%
7	その他	16	1.4%
8	未回答	8	0.7%
計		1,183	100.0%

問7 最後に、敬老パスの制度全般について、何かご意見があればご自由にお書きください。

(略)